

幸手市

郷土資料館ニュース

秋
号

特別展のご案内

幸手市郷土資料館 令和5年度 特別展

幸手市
西関宿 浅間神社
奉納額・絵馬の優品

関宿向河岸の歴史と富士信仰

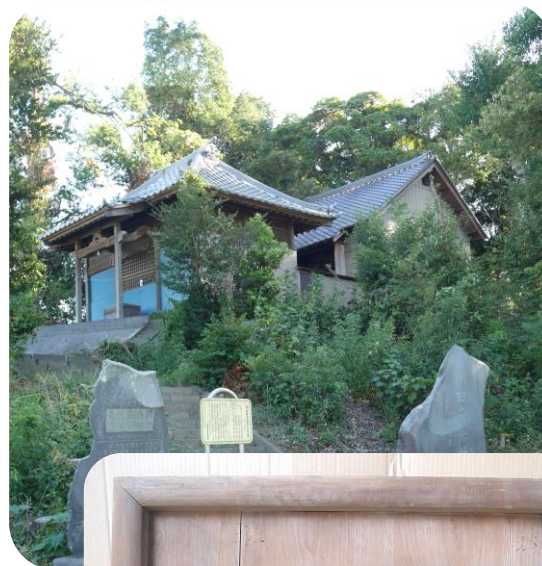
令和5年 10/14(土)・1/28(日)
令和6年

開館時間
午前9時～午後5時
入館無料

休館日
月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始

お問い合わせ
〒340-0125
埼玉県幸手市大字下宇和田58-4
TEL 0480-47-2521

富士山の雄姿
関宿向河岸の歴史と富士信仰



西関宿の
浅間神社



浅間神社 奉納絵馬

【会期】
10/14(土) ▶ R6.1/28(日)

西関宿の浅間神社には、江戸時代から多くの額や絵馬などが奉納されてきました。今回の特別展では、河岸場(かしば)のにぎわいや、富士山への信仰を伝える奉納額・絵馬を厳選し、ご紹介します。

特別展講演会のご案内

「幸手にあれど関宿関所～関所の役割と実態～」

日時: 令和5年11月25日(土) 午後1時30分～3時00分

講師: 尾崎 晃 氏 (千葉県立関宿城博物館 上席研究員)

申込み: 11月7日(火) 午前9時から 郷土資料館へ電話

定員: 30名(申込順)

第21回 市史講座のご案内

「日本人とトンボ」

日本人とトンボの関わりを通して、郷土の文化と、

秋のおとずれを感じてみてはいかがでしょうか。

日時:令和5年10月15日(日) 午後1時30分～3時00分

講師:碓井 徹 氏 (日本トンボ学会会員)

申込み:10月3日(火)午前9時から 郷土資料館へ電話

定員:30名(申込順)



収蔵品紹介 ～「縄文時代の貝」～

江戸川沿いにある榎野地地域の遺跡では、5000年以上前の人びとが食べた貝のからを捨てた貝塚(かいづか)がみつかっています。これは、縄文時代の幸手に海があった名ごりなのです。



一番食べられていた
アサリ



ハマグリ

現代でも人気の貝

縦のスジが特徴的
ハイガイ



マガキ

常設展示コーナーで見学できます。

いろいろな貝から、数千年前の幸手の生活を想像してみよう。

幸手市郷土資料館

住所: 幸手市大字下宇和田 58-4

電話: 0480-47-2521

開館時間: 午前9時から午後5時まで

休館日: 月曜日(月曜祝日の場合は翌火曜日) 年末年始

アクセス方法など詳しい情報は

幸手市郷土資料館



で検索